

1-1: 市民と行政が協働する「山の湊」を創る

1-1-1: 市民参加や協働がしやすい環境が整っている

行政経営のマネジメントサイクルの各段階において、市民参加や協働の機会が位置付けられており、市民自治の代行機関としての行政経営のしくみが市民に分かりやすい形で整備されている。



重点 1-1-1-1: まちづくりの協働体制を整備します

地方分権時代における「新たな公共」の理念に基づき、まちづくり活動の担い手の育成や地域自治体の調査・研究、情報の共有など、行政経営における市民参加と協働体制の見直し・整備を市民の視点で進めます。

1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民参加への取組み」の満足度	54.4	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査
「住民自治の活性化」の満足度	53.7	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
まちづくりの協働体制の満足度	—	実績値	→	→	→	→(H30年度)
指標の内容	市民100人からなる市政モニターにアンケート調査を平成23年度から行う。					
② 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
公募による市民委員数	—	実績値	→	→	→	→(H30年度)
指標の内容	市役所内で稼働する各種委員会の公募による市民委員の人数を年度末に調査する。					

2. 施策実施上の留意点

- ・ 「新たな公共」概念の市民理解の促進
- ・ 職員の意識改革とマネジメントサイクルに基づく経営手法への周知徹底
- ・ 地域自治体を含めた地域内分権の制度設計・市民周知
- ・ 地域計画・職員担当制と地域内分権の融合

3. 施策に関連する計画

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	地域計画策定支援事業	主な内容					市民協働指数	④ 市民主導
			H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
		・ 自治組織との調整 ・ 地域計画の策定 ・ 市職員のサポート						
	成果(活動)指標							
	(成果) 計画を策定した地域数割合		0%	0%	20%	45%	75%	100%
	(成果) 地域計画のめざまち申請数		0件	0件	0件	5件	10件	10件

事業名	市職員「地域担当制度事業」	主な内容	・地域との調整及び地域おこし会議の発足 ・地域計画の策定支援 ・地域担当リーダー会議				市民協働指数	④ 市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 地域おこし会議発足件数		5地区	5地区	10地区	全ての地区	—	—	
(成果) 地域計画交付金申請数		0件	5件	10件	10件	10件	10件	
事業名	市民討議会開催事業	主な内容	・市民討議会の開催				市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 無作為抽出参加承諾割合		7%	3%	7%	7%	10%	10%	
(成果) 参加者の実行委員会参加割合		7%	10%	10%	10%	10%	10%	
事業名	地域自治区調査研究事業	主な内容	・市民委員会の発足・開催				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(活動) 説明会開催数		—	18回	100回	50回	—	—	
(成果) シンポジウム・フォーラム等参加人数		—	826人	3,000人	1,500人	—	—	
事業名	地域自治区設置運営事業	主な内容	・条例等の整備 ・地域協議会の設置 ・行政組織の改変				市民協働指数	④ 市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 地域協議会からの意見・具申数		—	—	—	5回	7回	7回	
(成果) まちづくり計画策定割合		—	—	—	50%	100%	—	
事業名	自治基本条例研究事業	主な内容	・市民検討委員会の開催 ・ワークショップの開催 ・条例案の策定				市民協働指数	④ 市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) ワークショップの参加者数		70名	75名/5回	100名/1回	100名/1回	100名/1回	—	
(成果) 市民意見数		59件	100件	50件	50件	50件	—	
事業名	議会基本条例研究事業	主な内容	・特別委員会の開催 ・全員協議会の開催				市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(活動) 特別委員会の開催数			12回	6回条例施行				
(活動) 全員協議会の開催数			1回	1回				

重点 1-1-1-2: 情報の発信と共有を進めます

広報紙やケーブルテレビ自主放送番組、ホームページ等を通じ、市民への迅速かつ的確な情報提供を行い、行政との協働体制を構築するための情報共有を進めます。また、モニターや市民編集委員等の参加により、市民が知りたい情報の発信に努めます。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「市の広報・広聴の充実」の満足度	62.8	65.0	67.1	68.0	市民満足度調査
「地域情報化への取組み」の満足度	54.8	65.0	66.2	68.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
CATV加入率(インターネット含まず)	45%	46%	46%	47%	47%	49% (H30年度)
指標の内容	市政番組を放映しているケーブルテレビへの市内の加入率 加入世帯(戸)/全世帯(戸) (%)					
② 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
市ホームページアクセス件数	22,000件	22,100件	22,200件	22,300件	22,400件	23,000件 (H30年度)
指標の内容	市ホームページのトップページを閲覧した人の月平均数					

2. 施策実施上の留意点

- ・ 広報編集委員の位置づけの明確化と市民スペース確保 (行政情報との配分)
- ・ CATV加入率の向上。(情報格差の是正)
- ・ 情報発信についての明確なルール化が図られていないため、行政内部で情報公開に対する温度差が見られる。庁内情報公開基準を作成し徹底を図る。

3. 施策に関連する計画



4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	市政番組編成事業	主な内容	・ ケーブルテレビ番組制作 ・ 放送及びデータ放送(文字放送)				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) ケーブルテレビ市政番組満足度(視聴割合)		—	55%	55%	56%	56%	57%	
(成果) ケーブルテレビ加入率(インターネット含まず)		44%	45%	46%	46%	47%	47%	
事業名	広報活動事業	主な内容	・ 広報紙の発行 ・ 広報「ほのか」綴りファイル(隔年)及び市勢要覧(隔年)の発行				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 広報常時読者数(市政モニター)		—	74%	76%	78%	80%	82%	
(成果) 広報読みやすさ(市政モニター)		—	59%	63%	67%	71%	75%	
事業名	ホームページ運用事業	主な内容	システム稼働・運用状況チェック及びシステム保守・情報(コンテンツ)更新				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 月平均市ホームページアクセス件数		22,000件	22,000件	22,100件	22,200件	22,300件	22,400件	
(成果) ホームページ閲覧割合(市政モニター)		—	70%	72%	74%	76%	78%	

重点 1-1-1-3:市民ニーズを把握します

市民自治社会の実現に向けた市民視点の行政経営を進めるうえで、市民のニーズや施策・事業に対する評価、意見の把握は欠かせません。的確な情報提供に合わせ、市長が直接市民の声を聞く「市政報告・懇談会」等の充実、定期的な市民満足度調査による地域別・年代別ニーズの把握等を通じ、市民ニーズに沿った成果重視型の行政経営への転換を進めます。

皆さんの声を聞かせてください



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「市の広報・広聴の充実」の満足度	62.8	65.0	67.1	68.0	市民満足度調査
「住民参加への取り組み」の満足度	54.4	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
市政報告会参加数	383人	400人	→	—	→	→ (H30年度)
指標の内容	市内各地域に出向き、市長自ら市政について市民に報告を行う市政報告会の各会場の出席者数の合計					

2. 施策実施上の留意点

- ・「市長への提言」件数が少ない。
- ・パブコメに対する意見が少ない。パブコメに至る会議の公開・内容PRを十分に行うことが必要。
- ・市民満足度調査項目の検討

3. 施策に関連する計画

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	パブリックコメント活用事業	主な内容	・パブリックコメントの実施				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(活動) パブコメの市民への周知(広報紙・ホームページ等)		実施	実施	実施	実施	実施	実施	
事業名	市長への提言事業	主な内容	メール、手紙、FAX等による市長への提言				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 施策への反映数		5件	5件	5件	5件	5件	5件	
事業名	市民満足度調査事業	主な内容	・市民満足度調査の実施 ・調査結果の分析・公表				市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) アンケート回収率		—	42.3%	—	—	—	55%	
事業名	市民討議会開催事業【再掲】	主な内容	・市民討議会の開催				市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 無作為抽出参加承諾割合		7%	3%	7%	7%	10%	10%	
(成果) 前年参加者の実行委員会参加割合		7%	13%	10%	10%	10%	10%	

事業名	市政報告・懇談会事業	主な内容	・市政報告・懇談会の実施			市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) 市政報告会参加数			383人	400人	→	—	→
事業名	市政モニター事業	主な内容	・重要施策に関するアンケート実施 ・アンケート集計結果公表 ・提言等の反映結果公表			市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) 提言等の施策への反映		-	2件	4件	4件	4件	4件

1-1: 市民と行政が協働する「山の湊」を創る

1-1-2: 広域連携・交流が進んでいる

東三河や三遠南信の広域圏域各市町村との間で、一体的な振興・発展に向けた連携・協力が進められており、その中での本市の果たす役割が明確になっている。

行政同士だけでなく市民や企業による経済活動、文化活動の交流・連携がなされている。

1-1-2-1: 広域連携・交流を進めます

広域連携・交流が進み、市域を越えて活躍する市民や企業同士の連携活動が広く認知されるとともに、東三河、奥三河といった地理的イメージと其中的の構成市町村のイメージの浸透をめざします。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「広域連携への取り組み」の満足度	50.5	55.0	50.5	58.0	市民満足度調査
「市の宣伝・情報提供の充実」の満足度	39.6	43.0	39.7	50.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
本市広域事業数	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業(H30年度)
指標の内容	新城設楽広域協議会事業 東三河広域協議会事業 三河の山里活性化事業 愛知県交流居住センター事業 三遠南信地域連携ビジョン推進事業 以上の事業を中心に想定 (新城市を会場に開催された事業の数)					
② 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
本市出展PR事業数	2事業	2事業	3事業	3事業	3事業	3事業(H30年度)
指標の内容	新城設楽広域協議会事業 東三河広域協議会事業 三河の山里活性化事業 愛知県交流居住センター事業 三遠南信地域連携ビジョン推進事業 以上の事業を中心に想定 (市外開催事業への出展PR数)					

2. 施策実施上の留意点

- ・市町村間における意見集約
- ・行政課題の研究機会の拡大(職員レベルの交流拡大)
- ・市民・企業レベルの交流機会の創出

3. 施策に関連する計画

東三河地方拠点都市地域基本計画
愛知県山村振興ビジョン
三遠南信地域連携ビジョン
平成23年度三河の山里事業活性化委員会事業計画
平成23年度愛知県交流居住センター事業計画

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	広域行政事業	主な内容	東三河広域協議会事業、三河の山里活性化事業 新城設楽広域協議会事業 愛知県交流居住センター事業 三遠南信地域連携ビジョン推進事業				市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標			H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(活動) 三遠南信サミットの開催			1回	1回	1回	1回	1回	1回
(活動) 愛知県交流居住センター事業交流実施地区			1地区	1地区	1地区	1地区	2地区	2地区
事業名	東三河市民活動推進事業	主な内容	・情報サイト(どすごいネット)の運営 ・5市による団体交流会の開催				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標			H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) どすごいネット登録市内団体数			37団体	40団体	42団体	44団体	46団体	48団体
(成果) 交流会参加者市内団体数			5団体	5団体	7団体	7団体	7団体	7団体

1-2: 市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-1: 市民が主体的に地域の課題を解決しようとしている

市民が行政とともに公共のサービスを担い、必要とするサービスを自ら選択したり、地域の抱える様々な課題について、地域で解決できるものは地域で解決できる仕組みが整っている。

一方、行政においても、市民が力を発揮できるように活動のサポートをする仕組みが整っている。

重点

1-2-1-1: 市民活動を応援します

公益性のある社会活動の実践やサービスの提供等を行うNPOやボランティア団体等市民活動団体の自立を促すため、活動の拡大・活性化のための活動を支援し、合わせて団体同士のネットワークづくりを進めます。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民自治の活性化」の満足度	53.7	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査
「住民参加への取り組み」の満足度	54.4	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
めざまち申請件数	22件	30件	30件	30件	30件	30件 (H30年度)
指標の内容	まちづくり活動の支援事業である「めざせ明日のまちづくり事業」への申請数の把握。					
② 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
サポートセンター登録団体数	36団体	40団体	45団体	50団体	55団体	75団体 (H30年度)
指標の内容	市民活動の拠点として設置している市民活動サポートセンターの利用登録団体数の把握。					

2. 施策実施上の留意点

- ・市民活動サポートセンターの充実と管理運営の指定管理者委託
- ・市政と市民活動団体をつなぐコーディネーターの育成・確保

3. 施策に関連する計画

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	めざせ明日のまちづくり事業	主な内容					市民協働指数	③ 双方対等
		・補助金の交付 ・地域審議会による採択審査 ・成果報告会の実施						
	成果(活動)指標	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
	(成果) 申請件数	19件	22件	30件	30件	30件	30件	
	(活動) 住民周知活動回数	5回	5回	6回	6回	6回	6回	
事業名	NPO・ボランティア育成事業	主な内容	人材育成講座・市民活動交流会の開催 県等主催の研修会への市民参加 市民活動相談				市民協働指数	③ 双方対等
	成果(活動)指標	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
	(成果) 人材育成講座参加者数	37人	41人	50人	50人	50人	50人	
	(成果) 相談件数	13件	90件	100件	100件	100件	100件	

事業名	市民活動サポートセンター運営事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・はつらつセンターへの駐在員の派遣 ・市民活動サポートセンター運営委員会の運営 			市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) サポートセンター登録団体数		33団体	36団体	40団体	45団体	50団体	55団体
(成果) サポートセンター会議室利用数		170件	375件	415件	465件	515件	565件
事業名	東三河市民活動推進事業【再掲】	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・情報サイト(どすごいネット)の運営 ・5市による団体交流会の開催 			市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) どすごいネット登録市内団体数		37団体	40団体	42団体	44団体	46団体	48団体
(成果) 交流会参加者市内団体数		5団体	5団体	7団体	7団体	7団体	7団体
事業名	コミュニティ助成事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ助成事業の実施 ・コミュニティ活動の広報(広報紙面紹介) ・応募事業の選考 			市民協働指数	⑤ 市民主体
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(活動) 活動紹介(広報掲載)		2件	2件	2件	2件	2件	2件
(成果) 申請件数【次年度事業分】		2件	2件	2件	2件	2件	2件
事業名	地域集会施設建設支援事業	主な内容	・補助金の交付			市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) 申請件数		2件	0件	3件	2件	2件	2件
事業名	生涯学習支援事業	主な内容	・公民館活動の支援			市民協働指数	⑤ 市民主体
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) 公民館まつり等参加者数		17,153人	17,000人	17,000人	17,000人	17,000人	17,000人

重点

1-2-1-2:地域内分権の担い手を組織します

地方分権時代における「新たな公共」の担い手を育成し、市民自治社会の形成に向けた地域内分権を進めるため、地域自治区の導入に向けた調査・研究を進め、地域の課題を解決する方法を住民同士で考える場と実行する組織作りを支援します。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1)市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民自治の活性化」の満足度	53.7	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査
「住民参加への取り組み」の満足度	54.4	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査

(2)成果指標による目標

①施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
地域協議会からの意見・具申数	—	—	5回	7回	7回	10回(H30年度)
指標の内容	地域協議会が地域自治区内のまちづくりや市事業など必要な事項について、市長や市の機関への意見数					
②施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
再編地域数	2	随時	随時	随時	随時	随時(H30年度)
指標の内容	地域の意向に沿った市民主体による、行政区(自治会)の再編数					

2. 施策実施上の留意点

- ・「新たな公共」概念の市民理解の促進
- ・地域自治区の導入に向けた制度設計
- ・行政区活動の実態把握
- ・要望事項の選定基準

3. 施策に関連する計画

--

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	地域自治区調査研究事業【再掲】	主な内容	・市民委員会の発足・開催				市民協働指数	②行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(活動)説明会開催数		—	25回	50回	—	—	—	
(成果)シンポジウム・フォーラム等参加人数		—	500人	1000人	—	—	—	
事業名	地域自治区設置運営事業【再掲】	主な内容	・条例等の整備 ・地域協議会の設置 ・行政組織の改変				市民協働指数	④市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果)地域協議会からの意見・具申数		—	—	—	5回	7回	7回	
(成果)まちづくり計画策定割合		—	—	—	50%	100%	—	
事業名	行政区(自治会)再編支援事業	主な内容	・代表区長会・区長会での検討 ・行政区での検討				市民協働指数	④市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果)再編地域数		0	2	随時	随時	随時	随時	

事業名	自治活動支援事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・行政費交付金・区長報酬の検討 ・行政区要望の取りまとめ・回答 ・区長会及び代表区長会の開催 			市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(活動) 行費交付金の検討		◎(基準統一)	◎		見直し		
(成果) 地区要望等対応件数		200%	200%	随時対応	随時対応	随時対応	随時対応

1-2: 市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-2: 市民同士の交流や融和が進んでいる

市民同士が文化・スポーツイベント等を通じて親睦を深め、互いの地域の特性やライフスタイルを認め合い、市民同士の交流が盛んに行われ、一体感の醸成が図られている。

1-2-2-1: 市民交流を進めます

文化・スポーツイベント等を通じた市民交流、市民参加・参画の拡大に努めることで、市民同士のネットワークづくりを進め、一体感の醸成を進めます。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「市の一体感を感じる取り組み」の満足度	—	40.0	53.8	60.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
スポレク祭等参加者数	2,186人	2,200人	2,200人	2,200人	2,200人	2,200人 (H30年度)
指標の内容	スポレク祭、つくしんぼうスポレク祭の参加者数					
② 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
文化イベントの観客動員数	3,900人	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人	4,500人 (H30年度)
指標の内容	チケット販売数及び入場者数					

2. 施策実施上の留意点

- ・ イベントへの幅広い市民スタッフの動員（地域・年代を超えての参加）
- ・ スポーツイベントは、多くのニーズに対応した種目が望ましいが、対応するスタッフや会場の確保が難しい。
- ・ アウトドアスポーツを地域にいかに関係させるか。また、地域の住民理解と関係団体の協力体制作りが重要。
- ・ 文化イベント開催には、魅力ある企画と独自性が求められる。
- ・ 集客のための情報PR活動の拡大が必要。

3. 施策に関連する計画

- ・ 新城市生涯学習推進計画

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	市文化事業	主な内容					市民協働指数	③ 双方対等
		・ 文化イベントの開催 ・ 文化事業運営委員会の開催						
	成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
	(成果) 観客者の満足度		90%	95%	95%	95%	95%	95%
	(成果) 観客者数		3,203人	3,900人	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人
事業名	市民スポーツ振興事業	主な内容					市民協働指数	④ 市民主導
		・ 体育協会主催各種イベント・大会開催 ・ スポレク祭開催						
	成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
	(成果) 春・夏市民スポーツ大会参加者数		5,695人	5,534人	5,700人	5,700人	5,700人	5,700人
	(成果) スポレク祭等参加者数		1,331人	2,186人	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人

事業名	DOS地域再生事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新城ラリー（自動車）の開催 ・ツール・ド・新城（自転車）の開催 ・新城トレイルレース（マラソ）の開催 ・三河高原トレイルレースの開催 				市民協働指数	④ 市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 観客動員数[ラリー]		20,000人	21,000人	20,000人	20,000人	20,000人	20,000人	
(成果) 経済効果[ラリー]		8,000万円	8,000万円	8,000万円	8,000万円	8,000万円	8,000万円	
事業名	新城マラソン大会開催事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会の開催 ・大会の周知 ・道路使用の手続き ・参加者募集 ・大会開催 				市民協働指数	④ 市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 参加者数		2,194人	2,176人	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	
事業名	つくで祭り開催事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会への出席 ・イベント支援 				市民協働指数	④ 市民主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 実行委員会参加団体数		28団体	30団体	30団体	30団体	30団体	30団体	
(成果) イベント来場者		11,000人	12,000人	12,000人	12,000人	14,000人	14,000人	

1-2: 市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-3: 男女共同参画の意識が浸透している

家庭、地域、働く場、政策・方針決定の場などあらゆる機会・場面を通じ、性別に関わらず個々の持つ能力や個性を発揮できる市民自治社会となっている。とりわけ行政においては、男女共同参画についての学習機会を積極的に設けるとともに、行政委員会等への女性登用率が上昇している。

1-2-3-1: 男女共同参画社会をつくります

男女共同参画の市民理解を促進するための学習、啓発活動、プラン制定等を行い、家庭・地域・職場を通じた方針決定の場における男女共同参画を進めます。また、男女が安心して結婚・育児・就業できる社会環境を整えるための相談事業の充実や活動の中心となる人材の育成を進めます。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「住民参加の取り組み」の満足度	54.4	60.0	57.8	63.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

①施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
各種委員会等への女性登用率	24.8%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0% (H30年度)
指標の内容	市役所内で稼働する各種委員会のうちの女性委員の割合を年度末に調査する。					

2. 施策実施上の留意点

- ・男女共同参画に対する理解の促進
- ・電話相談等の周知

3. 施策に関連する計画

- ・新城市男女共同参画プラン

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	男女共同参画プラン推進事業	主な内容	・策定委員会によるプランの見直し ・推進協議会による推進状況の点検・評価				市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 市民平等意識割合(市民意識調査(見直し時))			14.6%	↗	↗	↗	↗	
(成果) 各種委員会等への女性登用率		23%	25%	30%	30%	30%	30%	
事業名	悩みごと相談事業	主な内容	・悩みごと電話相談の設置 ・女性弁護士による法律相談				市民協働指数	① 行政主体
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 電話相談件数(月3回開催)		39件	60件	60件	60件	60件	60件	
(成果) 法律相談件数(年3回開催)			6件	6件	6件	6件	6件	
事業名	女性の人材育成事業	主な内容	・講座の開催 ・女性支援セミナー等への市民派遣 ・女性人材バンクへの登録啓発				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 講座参加者満足度		97%	70%	70%	70%	70%	70%	
(成果) 女性登用率		23%	25%	30%	30%	30%	30%	

1-2: 市民が主役の「山の湊」を創る

1-2-4: 国際化への対応が進んでいる

学校教育における国際理解教育をはじめ、外国人市民に対する生活相談支援、外国人の子どもたちへの学習支援などお互いの文化や価値観の違いを理解する風土が育っており、外国人が市民として安心して暮らせ、活躍できる環境が整っている。

1-2-4-1: 多文化共生を進めます

多文化共生を進めるため、外国人の文化や価値観へ理解を進める講演会の開催や語学講座などを通じたコミュニケーション能力の向上を図るほか、外国人市民に対する生活相談窓口の設置、多言語での情報提供などの支援を行います。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「国際交流への取組み」の満足度	59.6	62.0	60.8	66.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
外国人相談件数	30件	→	→	→	→	→ (H30年度)
指標の内容	毎週2時間開設している外国人相談窓口への相談件数					
② 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
語学講座参加者(延べ)	80人	80人	80人	80人	80人	80人(H30年度)
指標の内容	国際交流協会が開催している語学講座(英悟、中国語、ポルトガル語など)への延べ参加者数					

2. 施策実施上の留意点

- ・ 在住外国人の滞在形態が定住に変わりつつあるなかで、まだまだ言語の問題が障害となっている。
- ・ お互いに理解しあうためには言語や文化の理解を促す取り組みが必要である。

3. 施策に関連する計画

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標

※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	外国人相談事業	主な内容	・ 相談窓口を毎週、2時間開設				市民協働指数	③ 双方対等
成果(活動)指標	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度		
(成果) 外国人相談件数	58件	30件	→	→	→	→		
(成果) 相談解決件数	50件	26件	→	→	→	→		
事業名	外国人生活支援事業	主な内容	・ ポルトガル語広報発行 ・ 施設の多言語案内表示				市民協働指数	① 行政主体
成果(活動)指標	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度		
(活動) ポルトガル語広報発行	3回	3回	4回	4回	4回	4回		

事業名	語学講座開催事業	主な内容	・コミュニケーション能力向上のための語学講座			市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) 語学講座参加者 (延べ)		34人	80人	80人	80人	80人	80人
事業名	国際理解講演会開催事業	主な内容	・国際理解講演会 ・国際文化公演 (コンサート等)			市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
(成果) 講演会参加者数		0	70人	70人	70人	70人	70人
(成果) コンサート等参加数		300人	80人	250人	250人	250人	250人

1-2-4-2: 国際交流活動を応援します

新城市国際交流協会の活動を核に、民間の国際交流団体への支援や文化交流事業の実施、青少年の海外派遣・学校間交流など、国際交流の機会を提供します。



1. 施策の達成状況(実績と目標)

(1) 市民満足度による実績および目標(%)

施策達成度指標	平成19年度	平成22年度		平成26年度	測定方法
	実績	目標	実績	目標	
「国際交流への取組み」の満足度	59.6	62.0	60.8	66.0	市民満足度調査

(2) 成果指標による目標

① 施策達成度指標	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	最終年度
市民参加事業数	15事業	16事業	16事業	17事業	17事業	17事業 (H30年度)
指標の内容	国際交流協会が実施する各種イベント、講座の数					

2. 施策実施上の留意点

- ・海外の友好都市訪問は経費負担が大きい。
- ・市民同士の交流を促すためには、市民と市民を結びつけるきっかけを提供する必要がある。
- ・新城市国際交流協会の会員数が伸び悩んでいる。
- ・民間交流団体は各々の目的があるため、統一的な事業展開が難しい。

3. 施策に関連する計画

4. 主な事業名と内容、成果(活動)指標、協働指標 ※H21年度は実績、H22年度、中期計画期間(H23年度からH26年度)は目標

事業名	市民・高校生海外交流事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生海外派遣・青年交流の実施 ・米国ロアノーク郡小学生との俳句交流 ・ニューキャッスルアライアンス参加 				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 市民、高校生海外派遣参加数		12人	2人	15人	10人	15人	10人	
(成果) 俳句出品者数		600	715	600	600	600	600	
事業名	市国際交流協会支援事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業推進のための人件費補助【限定】 ・事業推進のための事業費補助【限定】 				市民協働指数	① 行政主体
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 市民参加事業数		11事業	15事業	16事業	16事業	17事業	17事業	
事業名	市民団体共催事業	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・民間交流団体との共催事業 ・各種情報の提供 ・団体活動のPR 				市民協働指数	② 行政主導
成果(活動)指標		H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	
(成果) 共催事業数		1事業	1事業	3事業	3事業	3事業	3事業	
(成果) 活動PR数		3回	4回	4回	4回	4回	4回	